

アイティコーディネーターやまぐち 協同組合の活動

平成15年11月 8日

アイティコーディネーターやまぐち協同組合

専務理事 植村 育夫

目 次

- 1 協同組合設立の経緯
- 2 平成14,15年度の活動状況
- 3 運用にあたって
- 4 今後の課題と展望
- 5 まとめ

1 協同組合設立の経緯

● H14.7. 6 第1回設立準備会議の開催

● H14. 9. 24 設立・登記

法人格が必要！

山口県 新産業振興課のバックアップ

② 平成14, 15年度の活動状況

●H14年度

ITSSP事業	1件	
中央会事業	2件	
他機関事業	2件	総売上 200万円

●H15年度

ITSSP事業	3件	
中央会事業	2件	
他機関事業	3件	総売上 800万円

③ 運用にあたって

● 協同組合は会社組織と同じ

● 自治体との連携強化で公的施策を活用

● ITCとしてのスタンスを明確にする

4 今後の課題と展望

- ITCの認知度向上と組合員の増強

- 組合の独自事業を拡大

- 自治体へのアプローチ

4

今後の課題と展望

- ITCの認知度向上と組合員の増強

- ◇ ITアドバイザー事業

県内IT企業のコンサルティング技術者
養成コース

4

今後の課題と展望

- 組合の独自事業を拡大

- ◇ e-ラーニング事業の展開

- ◇ MOT(山口大学)との連携

4 今後の課題と展望

● 自治体へのアプローチ

◇ ITC活用の促進

自治体関係者とITCとの意見交換会開催

(8/21)

5

まとめ

中堅・中小企業の
戦略的情報化を促進するために

- 法人格の取得により独自事業の拡大を図る
- e-Japan戦略の進捗に合わせて自治体との連携を強化する